

ブロックマット系連節ブロック



特 長

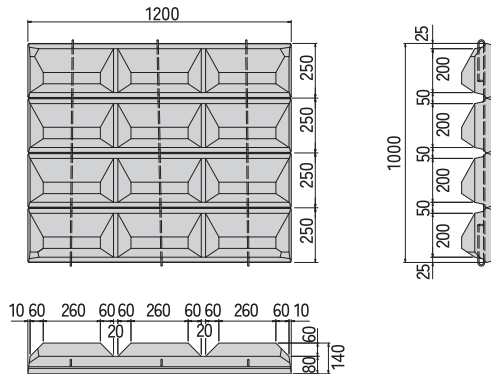
- 1.現場での連結線の施工が不要なため、端部における結束等の作業がなく施工性が向上します。
- 2.ブロック単体は、台形ブロック4個を鋼線で一体化した構造なので、可とう性に優れ地盤によくなじみます。
- 3.施工は最大4mタイプのブロックをクレーンにて敷設でき、工期短縮が図れます。
- 4.比較的流れが緩やかで、1:1.5より緩い勾配の河川やため池などに使用できます。
- 5.縦方向の連結は製品から突き出したフックに鋼線を通すことで連結し、屈とう性を確保できます。
- 6.横方向はシャックルを使用することで簡単に連結できます。
- 7.すべてのブロックはマット状に一体化します。
- 8.ブロック表面は凹凸状になっているので、流速を低減する効果があります。
- 9.ブロック表面は施工した後階段状となり、万が一人が転落しても安全に登ることができます。



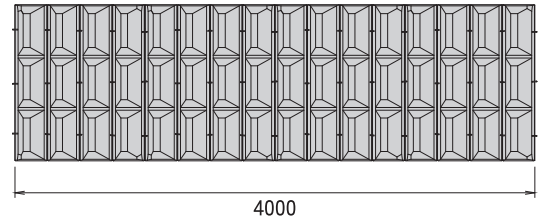
- ・製品吊り上げは最大4個（4m）まで連結して施工できます。
- ・製品はクレーン等にて片側又は両側を吊り、所定の位置に設置します。
- ・所定の位置に設置後、縦方向と横方向を連結します。

製品形状

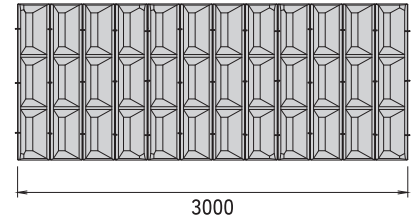
■ A ブロック



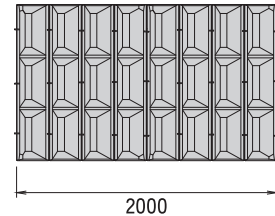
■ A ブロック 4mタイプ



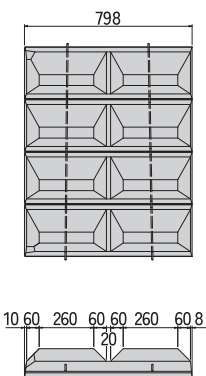
■ A ブロック 3mタイプ



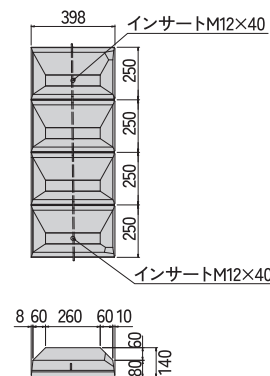
■ A ブロック 2mタイプ



■ B ブロック



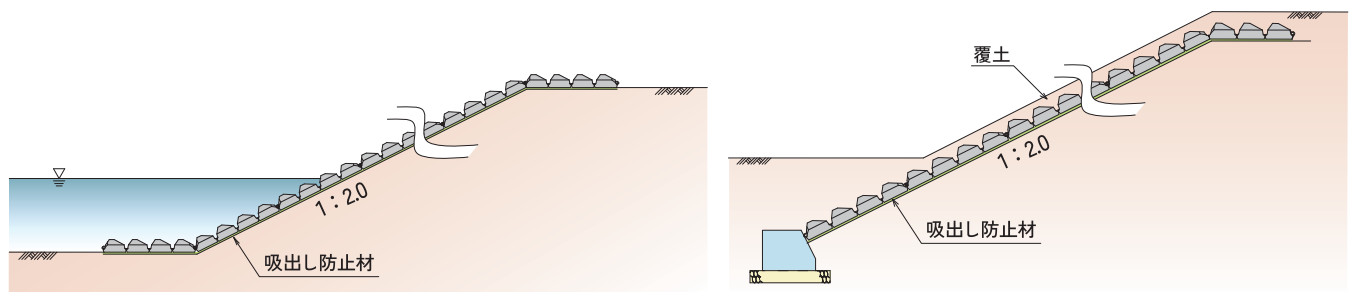
■ C ブロック



■ 規格寸法表

呼び名		寸法(mm)	参考質量(kg)	設置面積(m ²)	中詰土砂量(m ³ /個)
Aブロック	4mタイプ	1200×4000×140	992	4.8	0.212
	3mタイプ	1200×3000×140	744	3.6	0.159
	2mタイプ	1200×2000×140	496	2.4	0.101
	1mタイプ	1200×1000×140	248	1.2	0.053
Bブロック	1mタイプ	800×1000×140	165	0.8	0.035
Cブロック	1mタイプ	400×1000×140	81	0.4	0.018

標準断面図



■ 参考歩掛表

呼び名	使用個数 (個)	世話役 (人)	普通作業員 (人)	クレーン 25t (日)	諸雑費 (%)
A ブロック					
4m タイプ	20.83	0.39(0.50)	1.93(1.49)	0.39(0.50)	8
3m タイプ	27.78	0.41(0.53)	2.04(1.60)	0.41(0.53)	8
2m タイプ	41.67	0.43(0.57)	2.16(1.72)	0.43(0.57)	8

100m² あたり

※日当たり施工量には、連結金具の設置も含まれます。
 ※現場条件に応じて、クレーン施工とバックホウ施工
 を選定してください。
 ※バックホウ施工の場合は、() 内の数値を適用し
 てください。
 ※連結金具の数量は現場に応じて適宜変更を行って
 ください。